Roland V-Drums Drum Stand MDS-Standard 2 取扱説明書

日本語

本機を正しくお使いいただくために、ご使用前に「安全上のご注意」と「使用上のご注意」をよくご覧ください。お読みになったあとは、すぐに見られるところに保管しておいてください。

Roland、V-Drumsは、日本国およびその他の国におけるローランド株式会社の登録商標または商標です。

© 2019 Roland Corporation

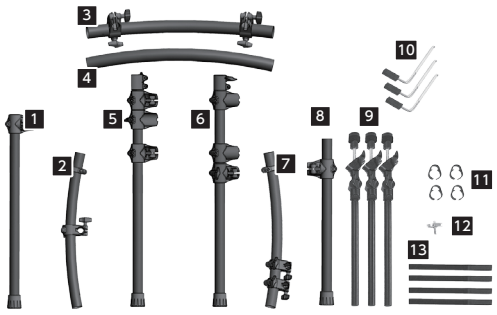
注意

- スタンドの設置や調整をするときは、指をはさむなどしないように注意してください。お子様のいる場所で使用するときは、必ず大人のかたが監視／指導してください。
- 安全に作業できるスペースを確保してください。
- 電動工具を使用して組み立てないでください。ネジが空回りする恐れがあります。
- 部品を取り出すときは、カッターでパイプなどを傷つけないようご注意ください。
- 当ドラム・スタンドを長期間同じ場所で使用されるときは、ゴム足の設置面への汚れ付着等の影響を防ぐため、当社製品のドラム・マット（TDM シリーズ）を使用されることをお勧めします。

スタンドの組み立てかた

1. 部品の確認

組み立てる前に、部品がそろっていることを確認してください。

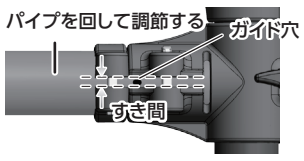


番号	名称	個数
1	ストレート・パイプ L（長）	1
2	カーブ・パイプ L （パッド・マウント 1 個、メモリー・ロック 1 個付き）	1
3	センター・パイプ（上）（パッド・マウント 2 個付き）	1
4	センター・パイプ（下）	1
5	本体パイプ L（2 番目のホルダーが上寄り）	1
6	本体パイプ R（2 番目のホルダーが下寄り）	1
7	カーブ・パイプ R （パッド・マウント 2 個、メモリー・ロック 1 個付き）	1
8	ストレート・パイプ R（短）	1
9	シンバル・マウント	3
10	パッド・マウント	3
11	ケーブル・クリップ	4
12	ドラム・キー	1
13	ケーブル・タイ	4

パイプとホルダーの位置の合わせかた

ホルダーのすき間にガイド穴を合わせます

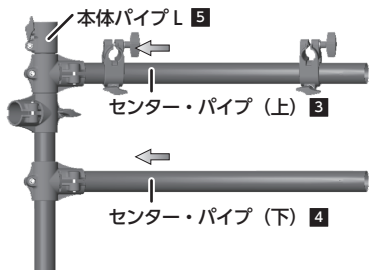
差し込んだパイプを回してホルダーのすき間にガイド穴が見えるように調節します。



2. 中央部分の組み立て

2–1. 本体パイプ L 5 にセンター・パイプ（上 3 ／下 4）を取り付けます。

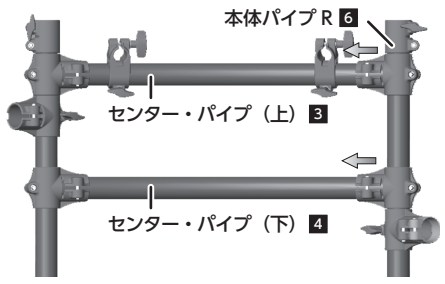
- 本体パイプ L 5 の一番上のホルダーにセンター・パイプ（上）3 を差し込みます。
- 上から 3 番目のホルダーにセンター・パイプ（下）4 を差し込みます。



ホルダーのすき間にガイド穴を合わせ、ドラム・キー 12 で締めます（2 箇所）。

2–2. 本体パイプ R 6 を取り付けます。

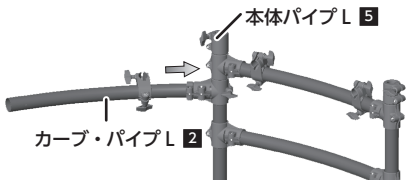
- 本体パイプ R 6 の一番上のホルダーにセンター・パイプ（上）3 を差し込みます。
- 2 番目のホルダーにセンター・パイプ（下）4 を差し込みます。



ホルダーのすき間にガイド穴を合わせ、ドラム・キー 12 で締めます（2 箇所）。

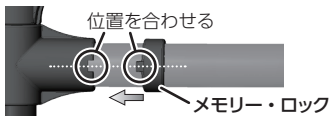
3. 左側アーム部分の取り付け

3–1. 本体パイプ L 5 の上から 2 番目のホルダーを外側に向け、カーブ・パイプ L 2 を差し込みます。



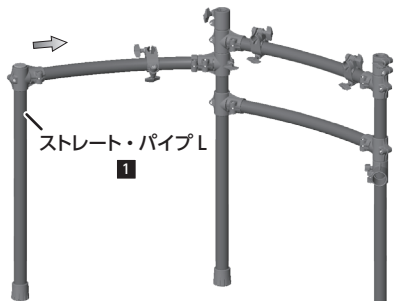
ホルダーのすき間にガイド穴を合わせ、ドラム・キー 12 で締めます。

3–2. メモリー・ロックをホルダーに合わせて、ドラム・キー 12 で締めます。



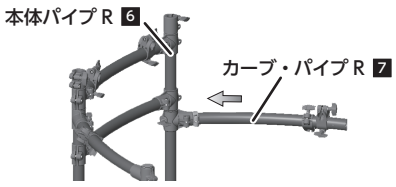
3–3. ストレート・パイプ L 1 を取り付けます。

ホルダーのすき間にガイド穴を合わせ、ドラム・キー 12 で締めます。



4. 右側アーム部分の取り付け

4–1. 本体パイプ R 6 の 1 番下のホルダーを外側に向け、カーブ・パイプ R 7 を差し込みます。

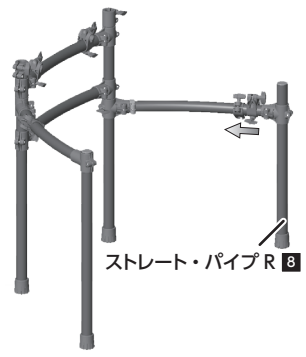


ホルダーのすき間にガイド穴を合わせ、ドラム・キー 12 で締めます。

4–2. メモリー・ロックをホルダーに合わせて、ドラム・キー 12 で締めます。

4–3. ストレート・パイプ R 8 を取り付けます。

ホルダーのすき間にガイド穴を合わせ、ドラム・キー 12 で締めます。

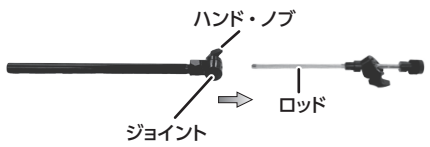


4–4. 4 本の縦パイプが確実に垂直になっているか確認します。

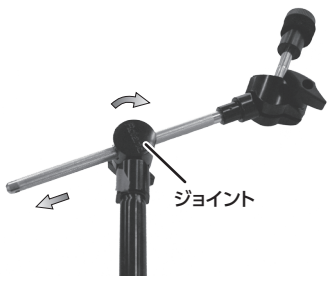
床に立てたときにぐらつく場合は、ホルダーを緩めて調整してください。

5. シンバル・マウントの組み立て

5–1. ハンド・ノブを緩めてロッドを引き抜きます。

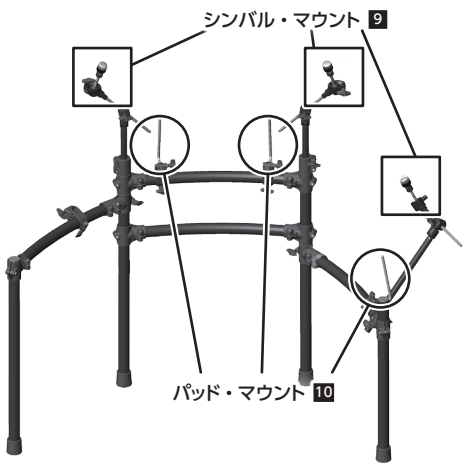


5–2. ジョイントを回転させロッドを差し込みます。

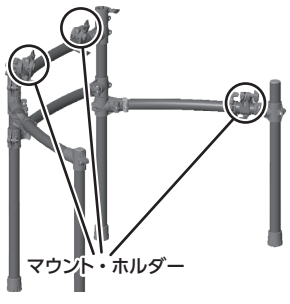


5–3. ハンド・ノブを締めます。

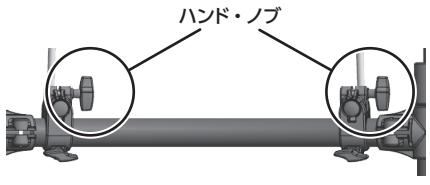
6. パッド・マウントとシンバル・マウントの取り付け



6–1. センター・パイプ（上）3 とカーブ・パイプ R 7 のマウント・ホルダーを起こします（3 箇所）。



6–2. 起こしたホルダーにパッド・マウント 10 を取り付け、ハンド・ノブで締めます（3 箇所）。



6–3. シンバル・マウント 9 を図の位置に取り付け、ハンド・ノブで締めます（3 箇所）。

ご注意

- スタンドをセッティング／収納する際は、スタンドを持っている指をはさまないように注意してください。
- ドラム音源、パッド、シンバルの取り付け方法については、ドラム・キットのセットアップ・ガイドをご覧ください。

ケーブル・クリップ 11 やケーブル・タイ 13 は、パッドや音源を付けたときにケーブルが煩雑にならないようにするときに使います。

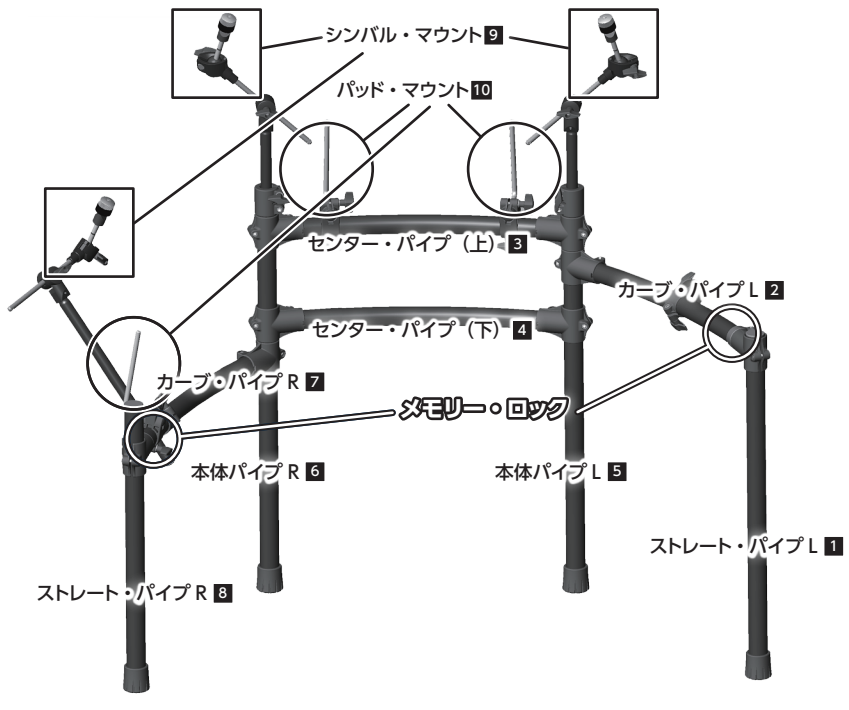
セッティングするときは、転倒しないように安定性を確認してください。

ドラム・キットのセットアップ・ガイドを確認して、注意事項を守って設置してください。

左利き用に組み立てる場合

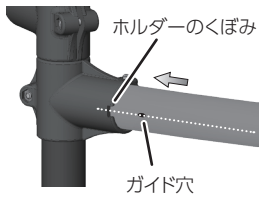
左利き用にする場合は、図のように左右逆に組み立ててください。

- 作業を始める前に、カーブ・パイプ L 2 ／ R 7 のメモリー・ロックを緩めておいてください。組み立てが終わったら位置を調整して締め直します。
- 各マウントの取り付け位置は、ドラム・キットのセットアップ・ガイドで確認してください。



パイプとホルダーの位置の合わせかた

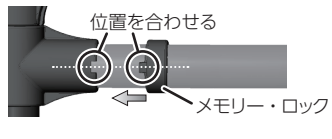
1. 差し込んだパイプを回してホルダーのくぼみ（メモリー・ロックを合わせる目印）にガイド穴を合わせ、奥まで差し込みます。



メモリー・ロックの調整のしかた

1. ドラム・キー 12 でメモリー・ロックのネジを緩めます。

2. メモリー・ロックを 180 度回転させて、ホルダーのくぼみとメモリー・ロックの目印を合わせます。



3. ドラム・キー 12 でメモリー・ロックのネジを締めて固定します。